



岡山市区づくり推進事業助成申込書
(地域活動部門)

平成 28 年 1 月 20 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ トクテイヒエイリカツドウホウジン
オカヤマシコドモセンター
団体名 特定非営利活動法人 岡山市子どもセンター
所在地 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]
フリガナ [REDACTED]
代表者氏名 [REDACTED]

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ㊦ 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	御南和やかサロン
事業実施区域(小学校区)	御南小学校区
事業実施回数	新規 ・ <u>継続</u> 2 回目 (27年度から)
課題	※地域の実情と解決をはかりたい課題、事業実施の必要性について記載してください。 御南和やかサロンのある御南小学校区は、市内でも乳幼児を持つ若い世代、通勤族の多い学区です。昨年の6月から週2日(火曜日と水曜日の10時から13時まで開催)御南和やかサロンを始めたところ、47日間(6月～12月)で、のべ791人(平均16.8人/日)の利用がありました。特に子育て中の若い世代は利用が多く、人と人が集い、つながり、交流できる場として高いニーズがあります。利用者同士の情報交換でさらに利用者が広がっています。 また、活動は旧幼稚園園舎の一室を借りて行っており、ここには広い園庭があります。自然に触れながら、五感を刺激すること、身体を使つてのびのびと遊ぶことは、子どもの成長発達にとって欠くことのできない大切なことです。一つひとつを発見し獲得していく過程は、子どもの自己肯定感にもつながります。現在、脳科学の研究からも外遊びの重要性が指摘されているところです。このような状況の中、この園庭の有効活用が課題となっています。 一方、高齢化時代を迎えている昨今、この地区も例外ではなく、80歳以上の独り暮らしや高齢者世帯も増えてきています。サロンのある敷地の別部屋では、卓球やカラオケやグラウンドゴルフなど地域の方々が元気に活動されています。12月に行なった和やかバザーでは、地域の方の協力もあり、賑やかに交流することができました。 世代ごとのつながりはできつつありますが、世代間の交流とつながりについては、実現が困難です。今年度は、若い子育て世代と地域在住の高齢者が出会い、交流する場として季節の行事を行い、つながりができるよう声掛けや支援のありかたを学習しながらすすめていきたいと思ひます。

事業の目的・目標	※本事業を実施する目的、実施後の目標について記載してください。 《目的》若い子育て世代の親が子どもとともに集い交流し、子育ての情報交換や悩みを相談しあえる場をつくる。また、地域在住の高齢者と若い世代の親とが出会い、関わりあえる場を提供し、地域の多様な世代の人が互いに支え合う地域づくりにつないでいく。 《目標》毎月、季節の行事を実施し、多世代の人が交流しつなげる場をつくる。サロン利用者が自由に外遊びを楽しめるよう、外遊びの環境を整える。
事業の内容	※具体的に実施する活動を記載してください。箇条書きでよいです。 ◆多世代交流のできるサロンの開設（週2回開催） ・季節を感じ文化に触れることのできる体験の場の提供 ・「外遊び」のできる環境づくりと機会の提供 ・親子が異年齢で交流できる場の提供 ・子育てや地域づくりに関する学習会の実施 ◆「子ども」「地域づくり」「遊び」に関する情報発信
期待される成果	・核家族化により孤立した生活を打破できる。 ・子育て世代の親にとっては、様々な年齢の経験豊かな地域住民と関わったり、悩みを相談できたりすることで、子育てや生活が豊かになり、子育てを楽しめるようになる。 ・子どもにとっては、様々な人が関わり、あたたかく見守る中で成長できる環境が整う。 ・外遊びを楽しむ親子や子どもが増え、居場所が増える。 ・子どもを中心にすえ、地域住民が関係を築きながら活動を行うことで、活動が活発になり地域住民主体の地域づくりに発展する。
企画などの工夫	・季節や伝統文化に触れる行事を行い、高齢者と子育て世代が参加することにより、日常では触れることのできない体験ができるようにする。 ・室内だけでなく、園庭を使つてのびのびと過ごせる環境をつくり、五感を刺激できるように「外遊び」を取り入れる。 ・家庭生活にも活かせるよう、親子で触れあえる遊びや家庭で役立つ情報を提供する。 ・人と人とをつなぐことを考え、ふりかえりを丁寧に行い自分の思いや意見が出せるようにする。
事業の情報公開	御南小学校区内の町内会への回覧（「御南和やかサロンのおたより」を毎月発行） 公民館と連携をとりながら、広報、情報提供をおこなう。 当団体HPにて、活動の案内や活動の様子を発信する。
次年度以降の予定	①御南和やかサロンが乳幼児連れの若い世代や地域住民の居場所となるよう、継続して開催する。 ②サロン参加者や地域住民がサロンの運営に関われるような仕組みを考える。 ③将来的に持続可能な事業にしていくためにも、スタッフ人件費が確保できるように展開していきたい。
その他PRしたい点	※小学校区より小規模（単位町内会等）で実施の場合は、広がりについても記入してください。 ・公園の決まりが多い中、旧白石幼稚園の園庭の場を活かした外遊びができるよう、おかやまプレーパークとの連携や学習の機会を設けて豊かな子どもの育ちを支援していく。 ・平成27年度岡山市区づくり推進事業で「御南和やかサロン」を平成27年6月～平成28年3月まで開催したことにより、たくさんの交流が生まれて、次年度も乳幼児を持つ親や地域住民から継続開催を求める声が多い。

収 支 予 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
岡山市補助金	572,800	100,000	(100 円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	0	20,000	
参加者負担金	25,100	20,000	
協賛金	10,000	10,000	御南学区コミュニティ作り推進協議会
寄付、他収入	108,100	50,000	
計	716,000	200,000	

◆ 支 出

単位:円

項 目	前年度決算	予 算	備 考
報償費	27,840	58,000	講師謝金
消耗品費	614,797	100,000	絵本、玩具、紙、インク代
通信運搬費	5,000	2,000	切手、はがき、レターパック
燃料費	15,000	15,000	灯油
食糧費	3,239	5,000	会議用お茶
印刷製本費	15,000	10,000	コピー代
原材料費	15,124	10,000	米、野菜
委託費	20,000		幼児椅子
計	716,000	200,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	希望する	希望しない
-----------	------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

注①：前年度決算額が確定してない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

事業スケジュール (企画会議や反省会も含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です。)

月日				
4月	・お花見 ・絵手紙 (第1火曜日)	スタッフ会議 (毎月第3火曜日)		・「御南和やかサロンのおたより」 (毎月発行)
5月	・端午の節句 ・絵手紙 (第1火曜日)			・子育て講演会 (年2～3回)
6月	・一周年記念祭 ・絵手紙 (第1火曜日)		実行委員会	・プレーパーク (随時)
7月	・水あそび ・七夕 ・絵手紙 (第1火曜日)			・絵本の読み聞かせ や貸し出し (随時)
8月	・そうめん流し			・スタッフ研修 (年2～3回)
9月	・子どものための防災 ・絵手紙 (第1火曜日)			
10月	・ミニ運動会 ・ハロウィン ・絵手紙 (第1火曜日)			
11月	・落ち葉であそぼ ・絵手紙 (第1火曜日)			
12月	・和やかバザー ・クリスマスツリーや お正月飾り作り ・クリスマス会 ・絵手紙 (第1火曜日)			
1月	・凧づくり&凧あげ			
2月	・たき火、べっこうあめ作り ・絵手紙 (第1火曜日)			
3月	・幼稚園入園を前に子育て 座談会 ・お雛様 ・絵手紙 (第1火曜日)		監査報告会 実行委員会	